

● 世界の主な火山活動

平成 27 年（2015 年）4 月に噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。

カルブコ（Calbuco） チリ（図中 A） 標高 2,003m

4 月 22 日 18 時 04 分に噴火が始まり、噴煙の高さは 15km に達した。噴火を受け、火口から半径 20km の中が避難範囲となり、住民は避難命令を受けた。道路や橋は灰で通行できなくなった。4 月 23 日 01 時から 2 回目の大きな活動が始まった。噴煙は 15km 以上上がり、火砕流は最長で 7km 流下し、土石流は 15km 流れ下った。およそ 5,000 人の人々が避難し、チリ政府当局は、土石流の心配のため、沢筋から 200m 以内の範囲には入らないよう警告した。24 日以降も噴火が続き、これまでに避難者数は 4 月 24 日から 26 日にかけて 6,514 人に上った。火山に近いエリアでは、降り積もった火山灰の重さで、つぶれた家もあった。また、新聞記事によると、国内外の大都市を結ぶ航空機に遅れやキャンセルが出た。

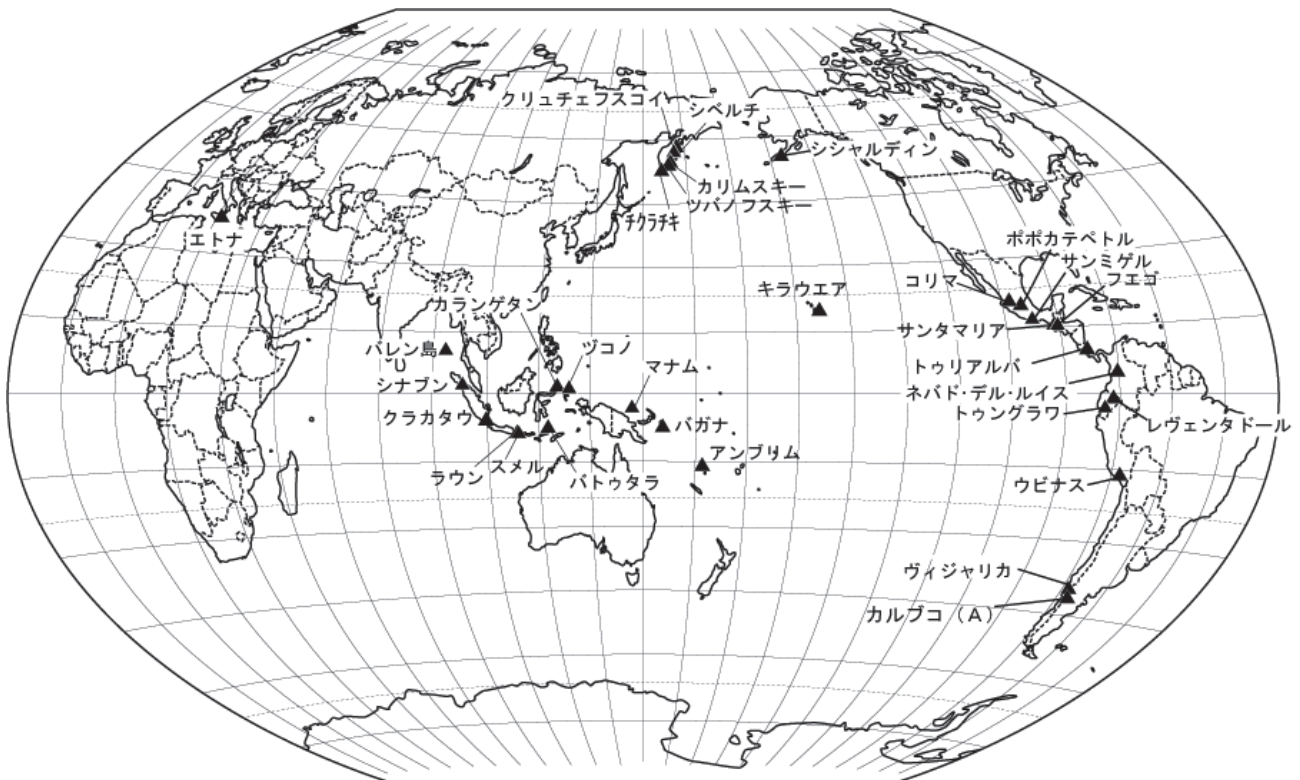


図 平成 27 年（2015 年）4 月に噴火した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。